

政務活動費出金票

出金日	令和7年6月18日
項目	研修費
摘要	自治体・公共WEEK2025
金額	44,918 円
支出内訳	<p>新幹線代 18,330円 宿泊費 13,294円×2泊=26,588円</p>
領収書	<p>領収書 Receipt 領収年月日 2025-6-24 登録番号: T1120001059675 金額 ¥18,330 (消費税等込み) 税10% (クレジット扱い) 購入商品 JR乗車券類 (20107-6枚) 西日本旅客鉄道株式会社 黒部宇奈月MK3発行 40109-02</p> <p>印紙税申告納 付につき大定 税務署承認済</p>

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏名 中瀬淑美

承認	会派会長印	経理責任者印

① 研究研修旅費

② 調査・請願旅費

政務調査費旅費計算書

会派名



公明党

金額 44,918 円

(1人あたり 44,918 円)

用務	自治体・公共WEEK2025旅費宿泊代					
旅行先	東京					
旅行期間	令和 7年 7月 2日～令和7年7月4日(2泊 3日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 黒部宇奈月温泉駅	至 東京 駅	円	円	円	18,330 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	44,918 円
宿泊料	2 泊分					26,588 円
その他(駐車料金等)	(内訳) 手数料					円
備考						
合計						44,918 円

旅行議員氏名 中瀬 淑美

承認印	
会派会長	経理責任者
	



住所：
Agoda International Japan株式会社
東京都渋谷区
恵比寿南1-7-8
恵比寿サウスワン8階

予約番号 1606085557
支払日 June 27,
2025

領収書

宿泊者氏名 & 住所	
名前	Toshimi Nakase
請求書送付先	-
Eメールアドレス	yyy37402006@gmail.com

記述	合計
ホテル名	Tokyo Bay Ariake Washington Hotel
期間	July 2, 2025 - July 4, 2025 (泊数 : 2泊)
部屋タイプ	Deluxe Single Room - Non-Smoking
部屋数	1
エクストラベッド数	0
客室合計金額	USD 185.06
エクストラベッド合計金額	USD 0.00
総合金額	USD 185.06
合計お支払い金額	JPY 26,588 (USD 185.06)


中林 せし



この領収書は自動的に作成されています。

旅 行 復 命

令和7年7月10日

氏 名 中瀬 淑美 

件 名	自治体公共 WEEK 視察
-----	---------------

このことについて、次のとおり復命いたします。

視 察 先	東京ビッグサイト
出張期間	自 令和7年7月2日（水） 至 令和7年7月4日（金）2泊3日
<p>東京ビッグサイトで7月2日日から開催している「自治体・公共 Week 2025」に参加しました。7つの展示会の他に、講演会にも参加させていただきました。大変に勉強になりました。</p> <p>視察の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政 DX の最新動向の把握 ・人口減少社会に対応した施策の研究 ・魚津市の課題解決への具体的ヒントの獲得 <p>□注目ポイントは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX は「効率化」ではなく「市民サービス改革」 ・人口減少前提の“縮む行政モデル”への転換 ・官民連携なしに課題解決は不可能 <p>□主な分野別の学び</p> <p>① 行政 DX</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子申請、AI、RPA が標準化 ・小規模自治体でも導入可能なクラウド型が主流 【窓口改革・手続き簡素化を「最優先分野」にすべき】 <p>② 防災・減災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感震ブレーカー、避難所 DX が進展 ・避難所の受付・物資管理のデジタル化 【「避難所の質」を上げる取組が急務】 <p>③ 地域交通（MaaS）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンデマンド交通が全国で拡大 ・AI 配車・データ活用が鍵 【魚津市の実証は方向性として正しい→ 今後は「本格導入の判断」が重要】 	

④ 福祉・高齢者支援

- ・見守り×ICT、フレイル予防が主流
- ・「治療から予防へ」の転換

【医療・介護・予防の一体化が必要】

今回の視察を通じて強く感じたのは、これまで通りの行政運営では、もはや立ち行かない時代に入ったという点であります。

特に、行政DXは単なる効率化ではなく市民サービスの質を高める改革であること、また、地域交通や防災、福祉の分野においても、人口減少を前提とした仕組みへの転換が不可欠であると実感いたしました。



本市においても、「すべてを維持する行政」から、選択と集中による持続可能な行政運営へと舵を切るべきと痛感しました。

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	令和7年8月25日
項 目	研 修 費
摘 要	令和7年度日中友好富山県議員連盟会費
金 額	3,000 円
支出内訳	別紙のとおり
領収書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 中瀬淑美

	会派会長印	経理責任者印
承 認		

領 収 書

金 3,000円 ✓

但し、令和7年7月29日

令和7年度日中友好富山県地方議員連盟会費として

上記のとおり領収いたしました。

令和7年8月6日 ✓

魚津市議会議員

中 瀬 淑 美 様 ✓

日中友好富山県地方議員連盟

会 長 宮 本 光 明



令和7年度

日中友好富山県地方議員連盟総会

日時：令和7年6月30日（月）

午後3時～午後4時30分

場所：富山県民会館

8階 バンケットホール

日中友好富山県地方議員連盟

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	令和7年8月25日
項 目	研 修 費
摘 要	令和7年度日韓友好議員連盟会費
金 額	2,000 円

領 収 書

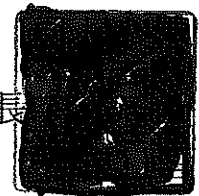
¥ 2, 0 0 0 -

ただし、令和7年度富山県日韓友好議員連盟会費
として

令和7年8月25日

中瀬 淑美 殿

富山県日韓友好議員連盟会長



--	--

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 中瀬淑美


承 認	会派会長印	経理責任者印

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	令和7年8月25日
項 目	研修費
摘 要	日台友好議員連盟会費
金 額	2,000 円
支出内訳	別紙のとおり
領収書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 中瀬淑美

	会派会長印	経理責任者印
承 認		

領 収 書


¥ 2,000 — /

ただし、令和7年度富山県日台友好議員連盟会費
として

令和7年8月25日 /

魚津市議会議員 中瀬 淑美 殿 /

富山県日台友好議員連盟

会長 中川 忠昭 

出金日	令和7年9月26日
項 目	研修費
摘 要	令和7年度下新川海岸整備促進議員連盟会費
金 額	5,000 円 /

領 収 書

金5,000円

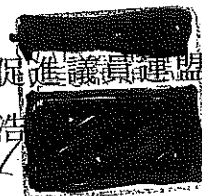
但し、令和7年度下新川海岸整備事業促進議員連盟会費として

上記金額を領収いたしました。

令和7年9月26日 /

魚津市議会議員 中 瀬 淑 美 様 /

下新川海岸整備事業促進議員連盟
会長 川 上 浩 /



本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 中瀬淑美

承 認	会派会長印	経理責任者印

領 収 書

¥2,000-

ただし、令和7年度北朝鮮に拉致された日本人を早期
に救出する富山県地方議員連盟会費として

令和7年9月26日

中瀬 淑美 殿

北朝鮮に拉致された日本人を早期に
救出する富山県地方議員連盟
会長 鹿熊 正一

令和七年度

北朝鮮に拉致された日本人を早期に 救出する富山県地方議員連盟総会

とき 令和7年8月18日(月)
午後1時30分～午後3時

ところ 北日本新聞ホール

北朝鮮に拉致された日本人を早期に
救出する富山県地方議員連盟

令和7年度収支予算(案)

自 令和 7年4月 1日
至 令和 8年3月31日

〈収入の部〉

(単位:円)

費目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	増減額 C(A-B)	説明
会費	722,000	732,000	△10,000	・ 県議 6,000円×39人 =234,000円 ・ 市町村議 2,000円×244人 =488,000円
雑収入	9,397	248	9,149	・ ブルーリボンバッジ販売 ・ 受取利息
繰越金	868,603	1,072,752	△204,149	
計	1,600,000	1,805,000	△205,000	

〈支出の部〉

(単位:円)

費目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	増減額 C(A-B)	説明
会議費	300,000	300,000	0	理事会開催費 総会開催費
事業費	1,000,000	1,505,000	△505,000	講演会開催費 啓発週間講演会助成金 ブルーリボンバッジ仕入れ 国民大集会参加旅費 拉致問題啓発学習推進 など
予備費	300,000	0	300,000	
計	1,600,000	1,805,000	△205,000	

出金日	令和7年10月28日
項目	研修費
摘要	2025第25期 自治政策講座IN東京3
金額	62,430 円 /
支出内訳	研修費 30,000円 旅費 黒部宇奈月温泉～東京(往復) 18,330円 駐車料金 700円 宿泊代 15,400-2,000(オーバー分) 13,400円

No.10890736

領収証

公明党
魚津市議会 中瀬 淑美 様

発行日 2025年10月28日

領収書

¥30,000-

但し、第25期自治政策講座 in 東京3 受講料として
上記正に領収いたしました。

自治体議会政策学舎
会長 住沢 博嗣
〒112-0013
東京都文京区音羽1-8-8 イマジン第2オフィス
TEL 03-5227-1827 FAX 03-5227-1828

領収書 公明党 様
Receipt
領収年月日 2025.10.28 登録番号: T1120001059675
金額 ¥18,330 (消費税等込み) 税10%
(クレジット扱い)
購入商品 JR乗車券類
(20086.6枚)
西日本旅客鉄道株式会社
黒部宇奈月MK1発行 40088-02
印紙税申告納
付につき大泥
税務署承認済

黒部市営新幹線駅第1駐車場
黒部市 登録番号 T7000020162078
全て消費税10%適用対象
領収証
入庫日時 2025年10月28日 08時30分
出庫日時 2025年10月29日 19時06分
No.01-000075 券No.01-001853
駐車料金(一般) 700円
料金計 700円
投入現金 1,000円
釣銭額 300円

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承認	会派会長印	経理責任者印
		

氏名 中瀬淑美

領収書 兼 利用明細書

公明党 中瀬淑美 様

領収金額			¥15,400
宿泊代			¥15,300
**宿泊税			¥100
小計			¥15,400
10%対象	¥15,300	内消費税	¥1,390
宿泊税	¥100		
合計			¥15,400
		** 課税対象外	
クレジットカード			¥15,400

部屋番号 : 1207
宿泊期間 : 2025/10/28 - 2025/10/29

アパホテル <水道橋駅前>
TEL 03-6261-0211

アパホテル株式会社

登録番号:T4010401043403
取引番号:183002C102805528 2025/10/28 16:41
・本領収書は再発行できません。

① 研究研修旅費

② 調査・請願旅費

政務調査費旅費計算書

会派名



公明党

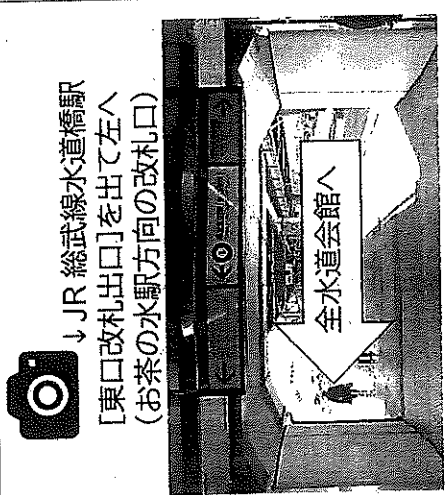
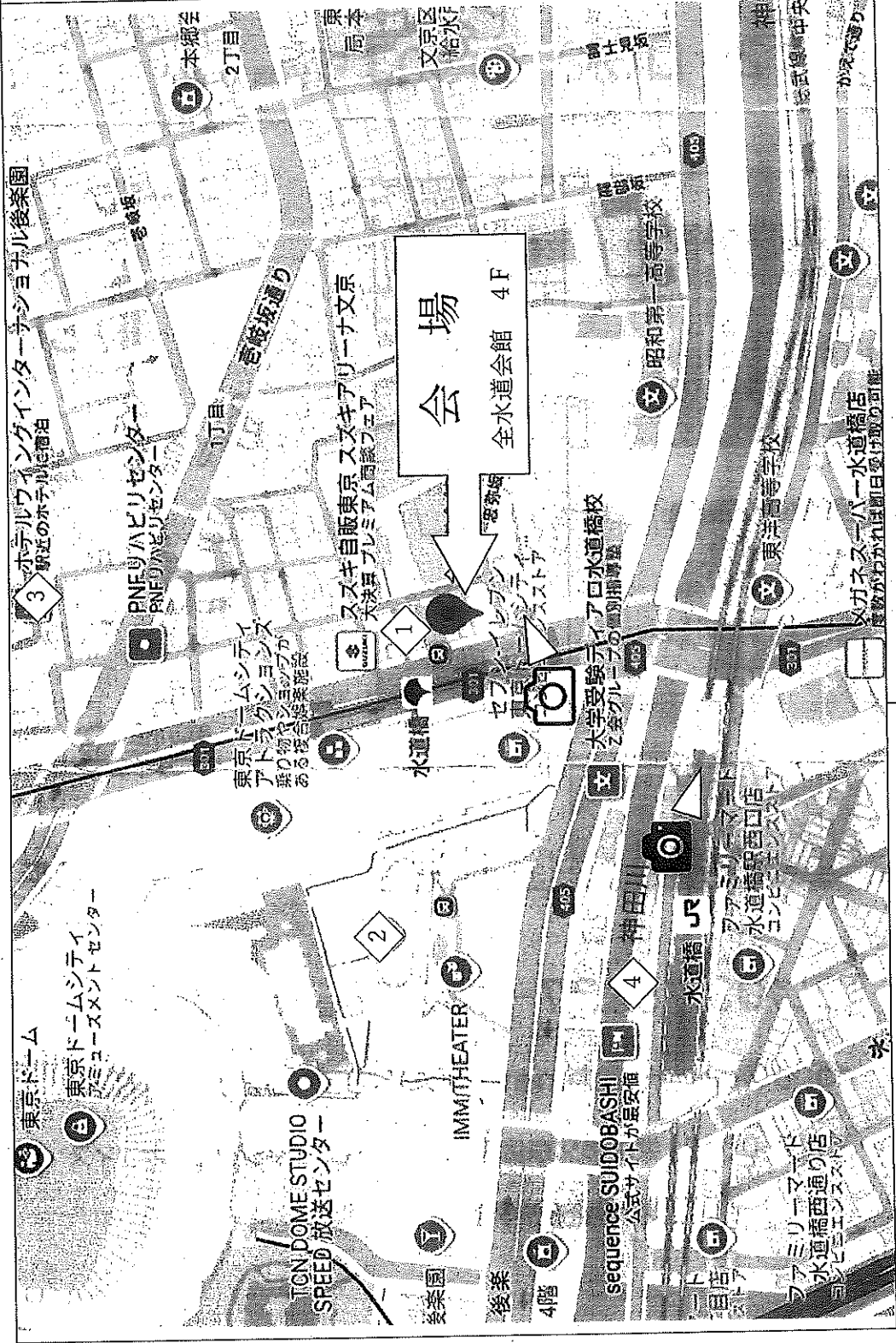
金額 62,430 円

(1人あたり 62,430 円)

用務	2025第25期自治体政策講座IN東京3					
旅行先	東京					
旅行期間	令和 7年10月27日～令和 7年10月28日(1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 馬部宇奈月温泉駅	至 東京 駅	円	円	円	18,330 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	円
宿泊料	1泊分				13,400 円	
その他(駐車料金等)	(内訳) 駐車料金				700 円	
備考	研修費 30,000円					
合計	62,430 円					

旅行議員氏名 中瀬 淑美

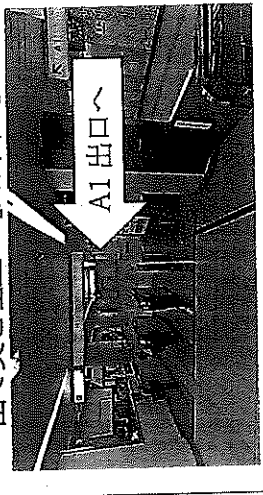
承認印	
会派会長	経理責任者
	



↓JR 総武線水道橋駅
[東口改札出口]を出て左へ
(お茶の水駅方向の改札口)



↓都営三田線 水道橋駅
[A1 出口] 出て右へすぐ



↓都営三田線水道橋駅改札
[JR 水道橋駅方面口]
出て奥を左へ [A1 出口] へ

電車

- JR 総武線「水道橋」東口改札より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「水道橋」A1 出口より徒歩1分

周辺ホテル

- ◇1 ホテルサトー東京 03-3815-1133
- ◇2 東京ドームホテル 03-5805-2111
- ◇3 桜川インターナショナル後楽園 03-5804-1011
- ◇4 アパホテル 0570-03-3911

主催:自治体議会政策学会

TEL : 03-5227-1827

E-mail : copa@copa-web.net

旅 行 復 命 書

令和7年11月10日

氏 名 公明党 中瀬淑美

件 名	第25期自治政策講座 in 東京3
-----	-------------------

このことについて、次のとおり復命いたします。

視 察 先	会場：全水道会館（東京都水道橋）・オンライン併用 主催：自治体議会政策学会
出張期間	自 令和7年10月28日（火） 至 令和7年10月29日（火）1泊2日
<p>本講座は、「これからの自治を担う議会—みんなで進める政策づくり—」をテーマに、DX、農業政策、議会改革、政策形成のあり方について体系的に学ぶ機会となった。</p> <p>所感</p> <p>人口減少・物価高騰・デジタル化・政治不信といった複合課題の中で、議会の役割が「監視」から「政策形成」へと一層シフトしていることを強く認識した。特に印象的だったのは、DXは「便利さ」だけでなくリスク管理が不可欠</p> <p>食料問題は自治体レベルでも対応すべき安全保障課題</p> <p>政治不信の克服は制度ではなく議会の姿勢に依存という点である。</p> <p>第1講義</p> <p>DX推進における監査・内部統制の重要性 講師：紺野卓</p> <p>DXは効率化だけでなく「新たなリスク」を生む</p> <p>個人情報・システム障害・ブラックボックス化の懸念</p> <p>議会は「成果」だけでなくプロセスの透明性を監視すべき</p> <p>魚津市でもDX事業については、「費用対効果」＋「リスク評価」の両面チェックが必要</p>	

第2講義

食料・農業政策と自治体の役割 講師：山田正彦

米価高騰は食料安全保障の脆弱性を露呈

種子・肥料の海外依存の危険性

地方自治体は「生産基盤維持」に責任を持つべきであると。

本市においても、・地産地消の強化・担い手確保・災害時の食料確保体制の再点検が必要である。

第3講義

議会や制度改革の第一歩—政治不信解消へできること—

講師：大山礼子

①問題認識

政治不信は「制度」ではなく議会の実態に起因

地方議会は最も身近な政治であるにも関わらず→「何をしているか分からない」状態が続いている

特に指摘されたのは、議会が“熟議の場”として機能していないこと

②熟議機能の欠如

本来の議会とは、意見の違いを前提に論点を明確化し、合意形成を図る場である。

しかし現状は、事前調整による形式的議論

質問と答弁の「やり取り」に終始結論ありきの運営。結果、「議論して決めている」という実感が住民に伝わらない

③政治不信の本質、大山氏の示唆の核心は以下：政治不信＝「決め方」への不信

結果ではなくプロセスへの疑念、なぜその政策なのかが見えない、少数意見が反映されていない。

④改革の方向性（実践的ポイント）①議論の「見える化」委員会での論点整理、争点を明確にする発言、記録・発信の強化

議会の説明責任の強化②対立を恐れない議論

会派・立場の違いを前提とする、「一致点」だけでなく「相違点」も明確化

必要がある。熟議の質を高める

魚津市への適用)

特に重要と感じた点：①委員会の質の向上

「質問」中心 → 「議論」中心へ論点整理型の質疑へ転換

②採決前のプロセス強化、賛成・反対かを明確化、会派としての意思形成を可視化

「是々非々」の実践、与党・野党の枠を超えた判断、政策ごとの評価を行う。

最後に、大山氏は、政治不信の原因は「結果」ではなく「決め方」にあると指摘されました。

現在の議会は、形式的なやり取りにとどまり、十分な議論が見えていないことが問題です。本来、議会は多様な意見をぶつけ合い、

合意形成を図る「熟議の場」であるべきです。

そのためには、議論の見える化と、対立を恐れない本質的な議論が不可欠です。

議会が変わることこそが、政治不信解消の鍵であると強調されました。

自治政策講座
会場受講のご案内
(受講確認票及びお振込み先)

中瀬 淑美 様

拝啓

初秋の候、お元氣でご活躍のこととお慶び申し上げます。この度は、自治政策講座へお申込みいただきありがとうございます。お申込みの講座に関する受講内容のご案内と受講料のお振込みのお願いです。

1. 受講料は右記口座へ期限までにお振込みください。(※ご入金を確認できない場合ご参加いただけません。)
2. 裏面の受講確認票をご確認の上、必要事項をご記入いただきお早めにご返信ください。QRコードからフォームでご回答もいただけます。ご返信はFAX・メール・郵送等をご利用ください。
3. 当日、受付にて領収証をお渡します。裏面にて領収証のお宛名を必ずご記載ください。

4. キャンセルの場合は必ず開催日の3日前までにご連絡ください。(※ご連絡なくキャンセルされた場合、キャンセル料が発生します。)

5. 宿泊希望の方は、直接宿泊先施設にご予約ください。ご参考までに会場最寄りの宿泊施設をご紹介いたしました。別紙、会場案内をご覧ください。

6. 受付開始は

第1日目は 12時30分より

第2日目は 9時30分より

受付を開始いたします。

当日、受付にて「自治体名(議会名)」と「お名前」をスタッフにお伝え下さい。

会長はじめスタッフ一同皆様とお目にかかれることを楽しみにしております。

敬具

裏面受講確認票を確認の上、ご返信ください。

受講料のお振込みは

10月17日(金)まで。

領収証の宛名を必ずご返信ください。

キャンセルの場合は必ずご連絡ください。

※ご連絡なくキャンセルされた場合、キャンセル料が発生します。

記

お振込み先

三井住友銀行 麴町支店

普通 1497025

自治体議会政策学会

以上

2025年 第25期

自治政策講座 in 東京3

◇会場受講確認票◇

貴方様の受講希望は次の通りです。お申込みの内容をご確認いただき、QRコードからご返信ください。また必要事項をご記入の[**03-5227-1828**]へご返信ください。[**メール:copa@copa-web.net**]でも写メまたは領収証宛名・訂正事項のみ記載も承ります。

1. 参加日程

10月28日(火) 会場

10月29日(水) 会場

2. 受講料

¥30,000—

[講座2日間分]

三井住友銀行 麹町支店

普通 1497 025

自治体議会政策学会

3. お名前・ご連絡先

ご所属: 魚津市議会

お名前: 中瀬 淑美

ふりがな: なかせ としみ

ご連絡先: 〒937-8555

富山県魚津市釈迦堂1丁目10番1号 魚津市議会 公明党

E-mail: uozugikai.najase@gmail.com

TEL: 0765-22-1041

FAX: 0765-23-1056

4. 領収証について

☆領収証のお宛名を下線部にお書きください。
(当日、受付にて領収証をお渡します。)

注:ご指定のない場合は、御宛名に議会名とお名前を記載した領収証となります。団体でお申込みの場合、個別に領収証が必要な方はその旨をご記載下さい。ご指定がない場合は、団体1枚となります。領収日は受講初日が記載されます。

5. 連絡事項・訂正箇所などをご記入ください。

例: 参加方法変更・日程変更・キャンセル・団体でまとめてお振込の際の口座名義など

6. キャンセルについて

キャンセルが発生した場合、先日程のキャンセル日に×の上、お知らせください。ご連絡がない場合、キャンセル料が発生します。

7. 団体でのお申込みについて

- 団体申込みの場合、受講確認票は訂正がなければ代表の方からのみのご返信で構いません。訂正がある場合は、訂正される方の分をお送り下さい。
- 個別に領収証が必要な方はその旨を連絡事項にご記載下さい。
- 領収証の個別発行のご指定がない場合は、団体で1枚となります。
- まとめて入金される場合は振込人名義を連絡事項にご記載ください。